

朝風

第18号

発行 仙台市スポーツ少年団
責任者 広報委員会
印刷 萩の郷福祉工場



(平成23年度)

団数 305団
団員 7,024名
指導者 1,619名

スポ少五十周年

仙台市スポーツ少年団 本部長 安中俊作

昨年の大震災から一年が経過しました。震災直後の信じられない光景は、今も脳裏に焼き付けられております。

スポ少の本部事業は殆どが中止に追い込まれ、団員の活動も大きな制限を受けました。海岸に面した若林区、宮城野区は津波に襲われ、特に荒浜に所在するスポ少は壊滅的な被害となりました。

以前から交流のあったスポ少や他県の団体からは早々に義援金や用具類等が届けられ、改めて「絆」の尊さを認識させられました。

まだ十分な活動が出来ていない団もあると思いますが、目の前にせまった新しいスポーツシーズンは、新入団する団員とともに元気にスタートしてほしいと願っております。

さて、日本にスポーツ少年団が創設されてから今年で五十年を迎えることになりました。六月二十三日(土)に東京において記念式典等が行われますが、その一環として、全国の単位スポ少が参加しての全国展開事業(社会活動、スポーツ活動、交流活動等)が実施される予定になっております。

具体的なことは、追って通知がありますが、各団ごぞつての事業へのご協力、ご支援のほどお願い申し上げます、結びといたします。



平成23年度宮城野区スポーツ少年団交流大会

目的: 区スポーツ少年団が交流活動を通して友情・親睦を図り、健全な少年少女の育成に寄与することを目的に実施されました。

日時: 平成24年1月15日(日) 午前9時～午後4時

会場: 若林体育館

内容: 午前中・体力テスト、午後「オリンピックデー・フェスタin宮城野」(JOC主催)に参加

参加者: 子供 184名、指導者 30名、母集団40名、合計 254名

JOC: オリンピアン 7名、関係者数十名

※体力テスト…子供たちは各種目担当者の指導の下、楽しみながらも全力で取り組んでいた。

1級が4名と少数であった、団指導者はテストカード裏面のプロフィールを作成、各個人の指導に役立てて頂きたい。

※オリンピックデー・フェスタin宮城野

東日本大震災の被災地の子供たちと元五輪選手が交流するJOCの支援事業。アテネ五輪の競泳女子自由形金メダリスト柴田亜衣さん、元プロ野球ロッテのエースだった黒木知宏さんからオリンピック7人が、オリンピックの五輪の色に分けた子供たちのグループにそれぞれ入り、綱引き・大縄跳び・手つなぎ鬼ごっこで競い合いました。オリンピックと触れ合った子供たちは将来の夢が溢れるような笑顔だった。



▲仙台市スポ少安中本部長のあいさつ



▲宮城野区スポ少菅野本部長あいさつ



▲元五輪7人のオリンピック



▲上体起こしに取り組む子供たち



▲準備体操の指導する八巻副委員長



▲アスリートと手をつなぎ触れ合う子供たち

元オリンピック選手とふれあう、宮城野区スポーツ少年団の子供たち



▲陸上/短距離 佐藤光広さんと記念写真



▲水泳/競泳アテネオリンピック出場 金メダリスト柴田亜衣さんと



▲プロ野球、元ロッテの黒木知宏さんと準備体操



▲オリンピックの入場



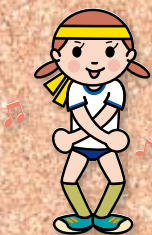
▲体力テストで1級の表彰を受ける子供たち



▲綱引きで交流を深める子供たち



▲最後に全員で記念写真(オリンピックデー・フェスタ in 宮城野)1月15日



平成23年度 仙台市スポーツ少年団委員総会の報告

時下、貴団におかれましては益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃より、仙台市スポーツ少年団の事業に対しご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

また、このたびの東日本大震災におきまして被災された皆様、そのご家族、関係者の方々に対し心よりお見舞い申し上げます。

さて、『平成23年度委員総会』につきましては、震災の影響で4月15日の開催を延期しておりましたが、6月3日（金）仙台市体育館2F研修室において開催され審議を行い、次の全ての議案が承認されました。

- 議 題**
- (1) 第1号議案 平成22年度会務並びに事業報告
 - (2) 第2号議案 平成22年度収支決算報告並びに監査報告
 - (3) 第3号議案 平成23年度会務並びに事業計画（案）について
 - (4) 第4号議案 平成23年度収支予算（案）について
 - (5) 第5号議案 役員改選について



平成23・24年度 仙台市スポーツ少年団役員名簿

（任期 平成23年4月～平成25年3月）

本部長：1名、副本部長：5名、理事長：1名、理事：33名、監事：2名

役 職	氏 名	所 属 団	選出区分	担当専門委	
本 部 長	安 中 俊 作	南小泉・遠見塚アンティゴFC	各区）若林区		
副本部長	吉 田 尚	栗生	各区）青葉区	広 報	
〃	菅 野 浩 佳	高砂サッカー	各区）宮城野区	総務企画	
〃	及 川 浩 一	Team TOMO	各区）若林区	交流事業	新任
〃	引 地 貞 利	茂庭台少年剣道	各区）太白区	組織強化	新任
〃	高 橋 優 勝	北中山メイツ	各区）泉区	指導育成	
理 事	西 山 和 人	桂空手道クラブ	部会）空手	指導育成	
〃	渋谷 光 保	仙台市体育協会	本部長推薦		新任
〃	小 松 優	広瀬無敗塾（野球）	各区）青葉区	広 報	
〃	山 田 邦 史	荒巻少年野球クラブ	各区）青葉区	交流事業	
〃	庄 司 淳	燕沢少年野球クラブ	各区）宮城野区	総務企画	新任
〃	西 田 信 子	燕沢クールヘッズ	各区）宮城野区	総務企画	
〃	岩 本 多賀夫	蒲町バスケットボール	各区）若林区	交流事業	
〃	濱 田 幸 悦	荒浜バスケットボール	各区）若林区	交流事業	新任
〃	関 恵	大野田サッカー	各区）太白区	総務企画	新任
〃	工 藤 雅 照	養志館（剣道）	各区）太白区	組織強化	新任
〃	加 瀬 道 雄	泉柔道	各区）泉区	組織強化	
〃	田 原 龍 子	レインボースターズ	各区）泉区	指導育成	
〃	阿 部 強	木町通フレンズ	指導協	広 報	
〃	八 巻 敏	原町サッカー	指導協	交流事業	新任
〃	遠 藤 剛	古城ファントムミニバスケットボール	指導協	総務企画	
〃	佐 藤 忠 光	八本松（複合）	指導協	指導育成	新任
〃	相 澤 嘉 樹	桂空手道クラブ	指導協	指導育成	新任

役 職	氏 名	所 属 団	選出区分	担当専門委	
理 事	岩 井 二 朗	金剛沢サッカー	部会) サッカー	総務企画	
//	山 岸 勝 彦	向陽台たんぼぼ	部会) バレー	広 報	
//	村 上 文 江	長町ミニバスケットボール愛好会	部会) バスケット	組織強化	
//	小 畑 安 男	新田卓球	部会) 卓球	広 報	
//	紺 野 幸 雄	茂庭台ライオンズ	部会) 野球	交流事業	
//	大 宮 正 道	鶴が丘柔道	部会) 柔道	組織強化	
//	加 藤 宏	燕沢ジュニアバドミントン	部会) バドミントン	交流事業	
//	音 羽 裕	茂庭台少年剣道	部会) 剣道	組織強化	新任
//	村 山 勝 博	仙台ラグビースクール	部会) ラグビー	組織強化	
//	松 浦 文 子	仙台ジュニア泉トランポリン	部会) トランポリン	指導育成	新任
//	中 里 孝 行	仙台スノーボード	部会) スノーボード	広 報	新任
//	青 木 興 一	仙台テニス	部会) テニス	広 報	新任
//	鎌 田 昌 俊	ジュニアダンススポーツクラブ	部会) ダンス	組織強化	新任
//	小笠原 由 也	青葉空手道	リーダー会	指導育成	新任
//	及 川 行 雄		本部長推薦	総務企画	
//	門 間 邦 彦	事務局長	本部長推薦		新任
監 事	宮 本 治	南小泉バスケットボール	若林区		新任
//	田 中 恵美子	向山ファイブパインズ	太白区		新任

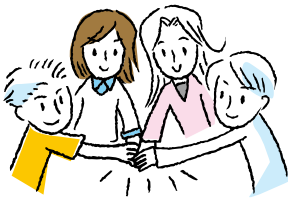
仙台市スポーツ少年団の理事は、団規約第8条に基づき、次の出身母体から選出されています。

選出区分	選出人数
(1) 種目別部会	15名 (各競技種目から1名×15種目)
(2) 指導者協議会	5名
(3) 区スポーツ少年団選出	10名 (各区から2名×5区)
(4) リーダー会	1名
(5) 本部長推薦	3名



専 門 委 員 会 名 簿 (再掲)

役 職	総務企画委員会	指導育成委員会	組織強化委員会	交流事業委員会	広報委員会
担 当 副本部長	菅 野 浩 佳	高 橋 優 勝	引 地 貞 利	及 川 浩 一	吉 田 尚
委 員 長	及 川 行 雄	田 原 龍 子	大 宮 正 道	紺 野 幸 雄	小 畑 安 男
副委員長	庄 司 淳	松 浦 文 子	村 上 文 江	岩 本 多賀夫	阿 部 強
委 員	西 田 信 子	西 山 和 人	加 瀬 道 雄	山 田 邦 史	山 岸 勝 彦
//	岩 井 二 朗	相 澤 嘉 樹	工 藤 雅 照	加 藤 宏	小 松 優
//	遠 藤 剛	小笠原 由 也	鎌 田 昌 俊	濱 田 幸 悦	中 里 孝 行
//	関 恵	佐 藤 忠 光	村 山 勝 博	伊 藤 浩 司	青 木 興 一
//			音 羽 裕	八 巻 敏	



東日本大震災で沢山の支援を頂いた 個人・団体に感謝致します



	日付	相手方	内 容		対 応
1	4/15	川崎市体育協会 (仙台市体育協会経由)	Tシャツ	約1,000枚	宮城野区・若林区を中心に 支援
2	4/24	名古屋市 文倉様 (個人・体育協会経由)	・ヘルメット	10個	野球部会へ贈呈
			・ボール	約200個	
			・キャッチャーセット	4セット	
			・グローブ	2個	
			・キャッチャーミット	2個	
			・バット	8本	
			・ベース	一式	
3	4/25	(社) 東京環境保全協会	・グローブ	26個	野球部会へ贈呈
			・キャッチャーミット	2個	
			・ファーストミット	2個	
			・バット	6本	
			・ボール	2ケース	
			・キャッチャー用具	2セット	
			・バッターヘルメット	14個	
			・イーグルスワッペン	17枚	
4	5/14	北多摩少年野球協会	・義援金	214,760円	宮城ドリームガールズへ贈呈
			・軟式ボール	4個	
			・西武ライオンズ マスコット人形	4個	
5	6/10	東北のミニバスを応援する会 (札幌市)	バスケットボール	20球	バスケットボール部会へ贈呈
6	7/22	白老町スポーツ少年団	義援金	290,400円	市少年団特別会計へ経常
7	9月	宮城県スポーツ少年団経由	デジタルタイマー	1機	蒲町バスケットボールへ支援
8	1月	日本体育協会	(株)アシックス・ミズノ(株)のスポーツ 用具等		各部会へ支援
9	3/30	三菱商事株式会社 (宮城県スポーツ少年団経由)	青葉区	50,000円	宮城県スポーツ少年団決定の 配分金額により交付
			宮城野区	1,000,000円	
			若林区	1,000,000円	
			太白区	50,000円	
			泉区	50,000円	

仙台市スポーツ少年団で検索！ ホームページを見てみよう!!

仙台市スポーツ少年団のホームページでは、行事のつど報告を行っております。スナップ写真もたくさん掲載しております。
是非アクセスしてみてください。
なお、あなたの団も紹介できるコーナーもありますので是非、ご利用下さい。

アドレス
<http://sendai-ships.boy.jp/>

平成23年度仙台市スポーツ少年団 指導者・育成母集団研修会並びに 平成24年度登録説明会開催報告

平成24年3月17日(土)
広瀬文化センターにおいて、研修会並びに登録説明会が開催されました。224団・318名のご父兄が参加されました。

【第一部】 平成23年度指導者・育成母集団研修会

【第二部】 平成24年度登録説明会
講 話：スポーツ少年団とは



講 師：宮城県スポーツ少年団常任委員長
大 沼 良 介 氏

テーマ：スポーツ少年団の成り立ち、昭和37年に設立し今年で50周年の記念の年になる。ドイツがスポーツ少年団のモデルになっている。



平成24年度本部事業予定 入団式は4月22日(日) シェルコムせんだいにて

月日	曜日	行事名称	会場
4月13日	金	委員会総会	仙台市体育館
4月22日	日	入団式	シェルコムせんだい
7月27日 ～29日	金 ～月	ジュニアリーダースクール (県主催に参加)	国立花山青少年 自然の家
8月4日 ～8月6日	土 ～月	白老町スポーツ少年団交流会	仙台市内ほかにて
10月14日 11月11日	日 日	スポーツリーダー養成講習会 兼スポーツ少年団認定員養成 講習会(県事業)	エスポールみやぎ (宮城県青年会館)
平成25年 3月9日	土	指導者・母集団研修会、 登録説明会	広瀬文化センター

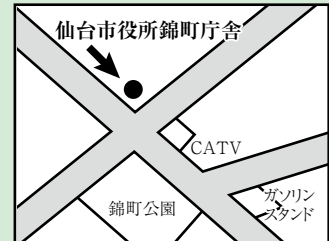
本年も登録はお早めに!!

仙台市スポーツ少年団の登録は
4月2日から7月31日までです。(土・日・祭日を除く)
登録後に、追加のある場合は
4月2日から8月30日までです。
登録事務受付変更
登録料24年度は(団員500円 指導者1,000円)

住 所：仙台市青葉区錦町1-3-9
仙台市役所錦町庁舎3F
(助)仙台市スポーツ振興事業団内
TEL：022-262-4180 FAX：022-268-4193

事務局にお越しの際は駐車場がありませんのでご注意ください!

※AM9:00～PM17:00
昼休み中も受付ます。



種目別部会 団数・団員数

種目別部会名	団数	団員数
サッカー	74	2,079名
野 球	79	1,899名
バスケットボール	69	1,579名
バレーボール	47	577名
柔 道	11	247名
空 手 道	14	206名
剣 道	12	170名
バドミントン	3	102名
トランポリン	1	18名
ソフトテニス	0	
スノーボード	1	5名
ラグビー	1	36名
少 林 寺	1	11名
卓 球	1	8名
テ ニ ス	1	12名
ボウリング	1	8名
ダンススポーツ	1	25名
複 合	6	423名

◆◆◆編集後記◆◆◆

このたびの東日本大震災で甚大な被害を受けた、団・団員・指導者の方々には謹んでお見舞い申し上げます。
平成二十四年度の活動に入りましたが、今年度もスポ少のホームページを提供頂いている、及川行雄氏に多大なるご協力を頂きありがとうございます。
今迄に寄せられた多くの方々のご要望にお答えして、今年度も写真も出来る限り載せ、読む朝風から見る朝風へと、見やすく皆様方がふと目をとめて頂けるような新聞作りを努力して参りました。
団員の皆様のご協力頂きましたこと心より御礼申し上げます。後記とさせて頂きます。ありがとうございます。
平成二十四年五月二十四日

広報委員会

広報委員長

委員

小畑 安男
阿部 強・小松 優
山岸 勝彦・中里 孝行
青木 興一
及川 行雄
吉田 尚

ホームページ担当
広報担当副部長